

音楽の特徴は？ どんな感じ？

年 組 氏名

1 読み上げ

富樫:先に、うけたまわり候へば、南都（なんと）東大寺の勸進と、仰せありしが、
勸進帳（かんじんちょう）ご所持なき事は、よもあらし。
勸進帳を、遊ばされ候へ。これにて、聴聞（ちょうもん）つかまつらん

先ほど伺ったのですが、南都（奈良）の東大寺の（再建のための）寄付集めをなさっているというお言葉がありました。寄付の口上が書かれたものである「勸進帳」をお持ちでないはずはありますまい。勸進帳の読み上げをなさってください。わたくしはここで拝聴いたしましょう。

弁慶: 何と、勸進帳を読めと、仰せ候や。
なんですと。勸進帳を読めをおっしゃるのですか。

富樫: いかにも。 そのとおりです。

弁慶: 心得て候。 承知いたしました。

唄: もとより、勸進帳の、あらばこそ。 笈の内より、往来（おうらい）の、巻物一巻取りだし、
勸進帳と名付けつつ、高らかにこそ、読み上げけれ。

もとより山伏だというのはウソなのだから、勸進帳があるはずがない。しかし弁慶は、笈（荷物の箱）の中から手紙の巻物を一巻取り出して、それを勸進帳だと称しながら高らかに読み上げたのであった。

気付いたこと。感じたこと。

2 折檻

富樫： 判官殿（ほうがんだの）に似たと申す者の、候ふほどに、落居（らっきょ）の間、留め申す。

判官どの（義経）に似ていると言う者がいますので、本物かどうか判断がつくまでの間、引きとめ申し上げました。

弁慶： なに、判官殿に、似たる、強力めな。一期（いちご）の思い出な。腹立ちや、日高くは、能登の国まで、越そうずればと、思いおるに、わずかな笈（おい）ひとつ、背負うて、後へ下ればこそ、人も怪しむれ。

何だと、義経さまに似た強力めとは。そんな高貴なかたに似ていると言われるとは、一生の思い出だな。腹のたつことだ、日がまだ高いようなら今日中に能登の国まで山を越して行ってしまえるだろうと思っ

ているのに、このようなトラブルで予定通りに進めないことだ。小さい笈（背中に背負う荷物の箱）をひとつ背負っているだけなのに、ちゃんと歩けばいいものを遅れて歩いて、一人だけ後に下がるものだから、人も見て怪しむのだ。

総じて、このほどより、ややもすれば判官殿よと、怪しめらるるは、おのれが業の、つたなき故なり。

思えば、憎し。憎し、憎し。いで物見せん。

大体において、少し前から、義経さま一行ではないのかとあちこちで怪しまれるのは、きさまの仕事ぶりが悪いからなのだ。いろいろ思えば、お前がにくらしい。ああ憎い、憎い。

さあ思い知らせてやろう。

唄： 金剛杖を、おっ取って、散々に、打擲（ちょうちやく）す。

金剛杖をひつつかんで、散々に強力を打ちのめす。

弁慶： 通れ。通れ。

唄： 通れとこそは、ののしりぬ。

さっさと立って関所を通れと、強力をののしったのだ。

気付いたこと。感じたこと。

3 詰合い

(関所を通らせない役人に対し、わざと、難癖をつけ)

弁慶： や、笈（おい）に目をかけ給ふは、盗人（とうじん）ぞうな。

おい、強力の背中の荷物に目をつけるとは、お前らは盗人たちなのか。

弁慶： こうれ。　　こら、待て。

唄： かたがたは、何ゆえに、かほど賤しき（いやしき）強力を、太刀刀（たち かたな）を抜き給ふは、目垂れ顔の、振舞（か）。臆病の、至りかと。みな山伏は、打刀（うちかたな）抜きかけて。勇みかかれる有様は、いかなる天魔（てんま）鬼神（おにかみ）も、恐れつべうぞ、見えにける。

あなたがた関所のみなさんはなぜ、このように身分が低くて取るに足らないような強力を相手に太刀や刀をお抜きになって脅すのは、弱いものいじめを楽しんで笑うような卑怯な振舞いなのか。それともこの強力が恐ろしいのであろうかと言って、山伏たちはみな、腰に帯びた刀を抜きかけて相手に斬りかかろうとする、その荒々しいありさまは、どのような天魔や鬼神であっても、恐れるであろうように見えたのだ。

気付いたこと。感じたこと。

4 謝罪

(弁慶の機転により、危機を脱したことに對して、義経から感謝され)

弁慶： ああ もったいなや、もったいなや。

ああ、畏れ多いことです、畏れ多いことです。

唄： ついに泣かぬ、弁慶の、一期の涙ぞ、殊勝なる。

判官、おん手を、取り給い

絶対に泣かないような意思の強い弁慶の、一生に一度の涙は、けなげなことであるよ。

義経さまは（ひれ伏して泣く弁慶の）手をお取りになり

気付いたこと。感じたこと。

おススメは

だ！

なぜなら

からだ！

☆歌舞伎「勧進帳」は歌舞伎の中でも特に人気の高い演目です。授業を受けて、今までの自分の歌舞伎への印象と比べて、何か変化はありましたか？あったらその部分にも触れながら、自分が感じた歌舞伎の魅力について、学習したことをもとに、文章にまとめてください。

2年 組 番

☆歌舞伎「勧進帳」は歌舞伎の中でも特に人気の高い演目です。授業を受けて、今までの自分の歌舞伎への印象と比べて、何か変化はありましたか？あったらその部分にも触れながら、自分が感じた歌舞伎の魅力について、学習したことをもとに、文章にまとめてください。

2年 組 番

《第1時》・歌舞伎を知る

・「勸進帳」のあらすじを理解し、各場面の音楽の特徴を捉える。

- ① 歌舞伎で知っていることを出し合う。
例 顔が白い 市川海老蔵 顔に赤い線がある 笛 三味線 など
- ② ワークに載っている内容と映像を見ながら、歌舞伎の基本的な知識を簡単に学ぶ。
- ③ 『勸進帳』の登場人物と人間関係、歴史的背景等を学びながら、あらすじを知る。
- ④ 「これやこの」～「着きにけり」までを視聴し、歌い方の特徴を出し合う。
- ⑤ 4つの場面を視聴する。(音楽の手前から)
- ⑥ もう一度、音楽のみを聴き、気づいたこと等を記入する。

もう一台のテレビやモニターがあれば、歌舞伎の映像を見ながら、字幕(パワーポイント)を並行して見せることができる。

《第2時》おススメの場面(音楽)を選び、プレゼンをする。

- ① 4つの場面の音楽のどれがおススメか考える。
- ② グループに分かれ、なぜおススメなのかを説明できるように考える。
※時々、音楽を聴いて確認する。
- ③ プレゼンテーション用の用紙にどこがいいのか、なぜいいのかを記入し、グループごとに発表する。
※机間巡視しながら、説明が浅い部分に、「なんでこう思うの?」「これはどういうこと?」と突っ込みを入れる。突っ込まれたときにちゃんと説明ができない場合は、ちゃんと相手にわかるように説明できるように考えさせる。
- ④ 再び、全員で各場面を視聴し、学習のまとめを記入。

課題
おススメはどこか?
→なぜ、おススメなのか、自分がどこの部分
がなぜ気に入っているのかを探求する。

コロナ対策として・・・
グループ学習ができないうちは、
個人で考えてワークシートに
記入したものを発表し合う。